

## PCB廃棄物処理施設の設置に係る主な許可手続きについて（経過）

平成16年8月3日【日本環境安全事業（株）】

- ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、廃棄物処理法という。）」第15条第1項の規定に基づく産業廃棄物処理施設設置許可申請

平成16年8月13日～9月13日

- ・廃棄物処理法第15条第4項の規定に基づき、生活環境影響調査書等の申請書類の告示・縦覧（大阪市環境事業局事業部規制指導課、日本環境安全事業(株)大阪事業所、此花区役所）
- ・廃棄物処理法第15条第6項の規定に基づき、生活環境の保全上の見地から利害関係者からの意見書の受付（～9月27日）

平成16年9月17日

- ・建築基準法第51条の規定に基づく産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置に係る許可申請

平成16年10月13日

- ・廃棄物処理法第15条の2第3項の規定に基づき、生活環境の保全に関し、専門的知識を有する者の意見聴取（大阪市廃棄物処理施設設置等検討委員会の開催）  
大阪PCB廃棄物処理事業に係る生活環境影響についての検討結果報告書の作成

平成16年12月6日

- ・大阪市都市計画審議会の開催・審議

平成16年12月20日

- ・第15条第1項の規定に基づく産業廃棄物処理施設設置許可
- ・建築基準法第51条の規定に基づく産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置に係る許可

平成16年12月27日

- ・建築基準法第6条第1項の規定に基づく建築確認申請

平成17年1月21日

- ・建築基準法第6条第4項の規定に基づく確認済証の交付

平成17年1月24日

- ・工事着工（3月9日起工式）

## 大阪PCB廃棄物処理事業に係る生活環境影響についての検討結果報告書の概要

### 趣旨

報告書は、大阪市廃棄物処理施設設置等検討委員会が、日本環境安全事業㈱から資料の提出や説明を通じて、事業計画、生活環境影響調査書及び利害関係者の意見に対する事業者の見解の内容について、専門的かつ科学的に検討した結果を取りまとめたものである。

### 検討結果の概要

#### 一般的事項

- ・PCB廃棄物の処理計画、施設計画、処理システム、処理施設の環境保全対策や安全性対策のほか、利害関係者から出されたPCBやダイオキシン類対策などの技術的な意見について検討も行い、処理施設の運用にあたっての確認、検討すべき事項について要望した。

#### 生活環境の保全に関する事項

- ・大気汚染、騒音、振動及び悪臭について、現況把握、調査項目、環境保全目標値の設定、予測手法や分析（評価）について検討を行った。
- ・廃棄物の処理について、適正処理、減量化、リサイクルの観点から、また、処理後の残渣物の保管や事業場からの搬出、処理について検討を行った。
- ・モニタリング計画について、排出源及び環境中のモニタリング箇所や測定頻度のほか、日本環境安全事業㈱が設定した自主管理目標値について検討を行った。
- ・大阪市廃棄物処理施設設置等検討委員会では、生活環境影響調査書を中心に検討を行い、現況調査や影響の予測方法などについて概ね妥当と判断され、調査書の内容について了承したが、生活環境の保全に関し、特に考慮すべき事項を指摘事項としておりまとめた。

#### 指摘事項（全文）

##### 1 一般的事項

- (1) 事業者は、処理施設において、PCB廃棄物の処理が計画的かつ効率的に行われるよう処理処分計画を策定すること。その際、近畿2府4県内にあるPCB廃棄物を処理することから、府県市が策定するPCB廃棄物処理計画との整合を図ること。
- (2) 処理しようとするPCB廃棄物の種類、数量及び性状等を事前に調査するなど、適正処理に必要な情報を収集し、処理施設がより適切に稼動するための方策を検討すること。

##### 2 生活環境の保全に関する事項

- (1) 処理施設を供用するにあたっては、事前に試運転を通じて測定データを蓄積するなど、PCB廃棄物の処理の确实性、また、処理施設の安全性について十分確認、考察を行い、必要に応じて適切な措置を講じること。
- (2) 排出源等のモニタリングを積極的に行うとともに、排気中のPCB濃度等の自主管理目標値の低減化に努めるなど周辺地域への環境影響を可能な限り抑制する

こと。

- (3) PCB廃棄物の化学分解等の処理については、今後、新たな化学物質の発生など生活環境の保全上の観点から知見が得られた場合には、必要に応じて適切な対策を講じること。
- (4) 本事業で発生する廃棄物は、可能な限り有効利用するなど廃棄物の発生抑制、減量化やリサイクル、また、適正処理に努めること。
- (5) 排気中のPCB濃度などモニタリング計画で示した生活環境影響調査項目その他生活環境の保全に関するデータは積極的に、また、市民がわかりやすい内容で開示すること。

(参考)

大阪市廃棄物処理施設設置等検討委員会委員

氏名	現職名	担当分野
浦邊 真郎 (委員長)	福岡大学大学院工学研究科客員教授	廃棄物の処理
貫上 佳則	大阪市立大学大学院工学研究科助教授	水質汚濁
東野 達	京都大学大学院エネルギー科学研究科助教授	大気汚染
日野 泰雄	大阪市立大学大学院工学研究科教授	騒音・振動
山川 正信	大阪教育大学教育学部教授	悪臭

[ 50音順 ]